準備と努力は裏切らない

議　長　西﨑　　彰

副議長　森田　德治

　このたび、東近江市議会の議長ならびに副議長の要職に就任いたしました。身に余る光栄に存じますとともに、責任の重大さに身の引き締まる思いです。

　議会の代表として全力を傾け、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいります。

　本市においても人口減少、超高齢社会への対応が求められ、財政面でもますます厳しい時代を迎えることとなります。また、自然災害が猛威を振るっていることから、市議会として、想定外の災害やパンデミックも視野に入れ、安全で市民の皆様が安心できるまちを目指し、災害に強いまちづくりに全身全霊取り組んでまいります。

　地方自治の根幹ともいうべき二元代表制の一翼を担う議会は、常に緊張感をもって行政と議論を重ね、市民福祉のさらなる向上や活力あるまちづくりに努めるとともに、市民の皆様に信頼されるよう、議員一丸となって議会改革を進めてまいります。

　「準備と努力は裏切らない」これは尊敬する先輩議員の口癖でした。常にこの言葉を忘れず胸に抱いて、先輩諸氏が築きあげてこられた東近江市議会をさらに発展前進させてまいります。

　今後とも、市民の皆様からの温かいご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新体制の紹介

議長　西﨑　彰　　 副議長　森田　德治　　 監査委員　𠮷坂　豊

議会運営委員会　大橋　保治委員長、山中　一志副委員長、山本　直彦委員、青山　孝司委員、鈴木　則彦委員、西村　和恭委員、安田　高玄委員、竹内　典子委員、井上　均委員

予算決算常任委員会　西村　和恭委員長、田井中　丈三副委員長、以下議長を除く全議員

総務常任委員会　鈴木　則彦委員長、浅居　笑副委員長、西村　和恭委員、田井中　丈三委員、大橋　保治委員、辻　英幸委員、山中　一志委員

福祉教育こども常任委員会　山本　直彦委員長、森　鉄兵副委員長、森田　徳治委員、市木　徹委員、櫻　直美委員、田郷　正委員、竹内　典子委員、井上　均委員

産業建設常任委員会　青山　孝司委員長、廣田　耕康副委員長、西澤　由男委員、和田　喜藏委員、安田　高玄委員、𠮷坂　豊委員、中村　和広委員、大洞　共一委員

河川整備推進特別委員会　鈴木　則彦委員長、青山　孝司副委員長、森　鉄兵委員、田井中　丈三委員、櫻　直美委員、廣田　耕康委員、𠮷坂　豊委員、井上　均委員

（仮称）黒丸SⅠC・文化スポーツ学研ゾーン整備計画調査特別委員会　青山　孝司委員長、山本　直彦副委員長、森　鉄兵委員、鈴木　則彦委員、市木　徹委員、櫻　直美委員、田郷　正委員、𠮷坂　豊委員、井上　均委員

議会だより編集委員会　西村　和恭委員長、浅居　笑副委員長、森　鉄兵委員、鈴木　則彦委員、辻　英幸委員、廣田　耕康委員、𠮷坂　豊委員、中村　和広委員

一般質問

ＱＲを読み取ることで、各議員の質問の様子を映像にてご覧いただけます。

東近江市民クラブ　森　鉄兵

さらなる「居場所」づくりを

Q　不登校は、子どもたちの学習機会を失うだけでなく、長期的には彼らの社会的な孤立感や将来への不安を増大させる可能性がある。このような中、児童生徒が学校を「行きたい場所」と感じられる魅力ある学校づくりが非常に重要である。

その取り組みの一つとして、今年度新たに市内16校に校内教育支援センターが設置されたが、その具体的な取り組みと成果は。

A　今年度から不登校対策の柱として市内16校に設置した校内教育支援センターは、教室をリラックスできる環境に整備し、教室に入りづらくなった児童生徒の初期対応を行っています。指導には、担当教員と支援員の２人が当たり、担任と情報を共有しながら学習に取り組んでいます。

　まだ取り組みを始めたばかりですが、校内教育支援センターを設置した学校では、増加の一途をたどっていた不登校児童生徒数は、横ばいの状況で増加が抑えられています。

　児童生徒からは、「ここでは、落ち着いて学習することができる」という声も届いており、一番の目的であった学びの場とともに居場所としての役割が果たせているものと考えています。今後さらなる取り組みの充実と成果の検証を行っていきます。

東近江市民クラブ　大橋　保治

豪雨時の排水対策は大丈夫か

Q　７月15日から16日にかけて、大雨・洪水警報が発表された。大雨や線状降水帯発生時の対応策について、

①五個荘山本町貴船地先では、これまでも幾度か豪雨時の増水により下流部にあるコンクリート桝周囲から流れ出る山水が道路に溢れることがあったが、現状をどう捉えているのか。

②早急な水害への対策や改修計画は。

③五個荘清水鼻町の東海道新幹線と民家との間にある管理道路にも大雨の時には水が溢れるが、その対策は。

A　①令和４年度に溢水対策工事を実施し改善を図りました。今回の大雨では、対策工事前ほどではありませんが、コンクリート桝から道路に溢れることとなり新たな原因が判明しました。

②水害への対策は、避難により生命の安全を確保することが一番の対策であり適切な避難行動を促していきます。

　また、今後増水に対する施設の改修計画は、さまざまな諸条件を勘案しながら検討していきます。

③五個荘清水鼻町の管理道路の排水対策は、通常時は一級河川山本川へ排水されますが、今回の大雨では増水し排水できなかったことから、管理道路まで溢水しました。今後は県と協議を行い、一級河川山本川を浚渫し通水断面を確保するなど対策を検討していきます。